



哲学・思想論集

第11号

昭和60年度

筑波大学 哲学・思想学系

受贈

目次

自然から社会へ (ホッブズとスピノザの場合).....	工藤喜作.....	一
ドイツタイにおける歴史的理性批判の構想(三) — ガーダマーのドイツタイ批判をめぐって —	水野建雄.....	一九
ヘーゲル自我論の方位.....	竹村喜一郎.....	三五
<hr/>		
高度情報ネットワーク社会論の文明史的意義.....	上笹恒.....	27
バヴィヤ造『中観心論』・『思釈炎』第九章・第十章研究 — 一切智思想の展開に関連して —	川崎信定.....	1

『哲学・思想論集』編集規定

1. 本誌は、筑波大学哲学・思想学系の研究紀要として、毎年度一回発行する。
2. 本誌の執筆者は、本学系の構成員とする。
3. 本誌は、哲学・思想に関する論文で、編集委員会の責任において審査されたものを掲載する。
4. 編集委員会は、哲学・思想学系長、哲学・思想研究科長、論集委員2名によって構成し、別に編集幹事1名をおく。
5. 編集委員会は、論文の審査・編集に際し必要な場合には、編集委員以外の教官の意見を求めることがある。

哲学・思想学系構成員一覧（昭和61年1月現在）

荒木美智雄	飯塚 勝久	井門富二夫	○伊藤 利行	小川 圭治
上笹 恒	川崎 信定	工藤 喜作	三枝 充憲	笹澤 豊
澤口 昭聿	嶋田 厚	杉山 滋郎	◎高橋 進	竹村喜一郎
辻村 誠三	◎中埜 肇	奈良 博順	野田 茂徳	野町 啓
◎広神 清	別府 淳夫	◎堀池 信夫	水野 建雄	湯浅 泰雄

[五十音順：◎ 編集委員 ○ 編集幹事]

編集 『哲学・思想論集』編集委員会
発行 〒305 茨城県新治郡桜村
筑波大学哲学・思想学系

印刷 株式会社 国際印刷

昭和61年3月20日 印刷
昭和61年3月28日 発行
(非売品)

STUDIES IN PHILOSOPHY

No. 11

1985

INSTITUTE OF PHILOSOPHY
UNIVERSITY OF TSUKUBA

CONTENTS

Kisaku KUDO: Von der Natur zur Gesellschaft	1
Tatsuo MIZUNO: Diltheys Konzeption der Kritik der historischen Vernunft (III) —Um Dilthey-Kritik Gadamers—	19
Kiichiro TAKEMURA: Die Gegend von Hegels Auffassung des Ichs	35
<hr/>	
Hisashi KAMISASA: Some Implications of Highly Informationalized Society ...	27
Shinjo KAWASAKI: Controversy on the Buddha's Omniscience (sarvajñatva) in Bhavya's <i>Madhyamake-hṛdaya-kārikā</i> and <i>Tarkajvālā</i> ...	1